

令和5年度近畿地区特別支援学校知的障害教育校PTA連合会研修会

11月13日(月)兵庫県民会館 けんみんホール(兵庫県)に於いて開催されました。3年ぶりに近畿地区特別支援学校知的障害教育校の各学校長とPTAが参集した二部構成の研修会と情報交換会でした。

私たち保護者がふとした瞬間に悩んでいること。いろいろあると思いますが、特に異性の子どもたちに対して困っていることの 하나가性教育についてではないでしょうか？

研修会ではそんなテーマに対し真っ向勝負で『かっこよく生きる すてきに生きるための5つのお話』の著者が講演をされました。演題は「知的障がいを抱える子どもたちのための性教育 ～いのちと性の大切さをどうつたえるか～」です。1.人との距離のとり方 2.からだの中で特別に大切なところ 3.人を好きになった時のルール 4.結婚するための準備 5.男の子のこと 女の子のこと という5つです。内容を詳しくお聞きになりたい方はPTA役員までお問合せ下さい。

情報交換会の内容は3つ

①【兵庫県の小・中・高支援学校】

校区が広い(東西60km・南北30kmあり甲子園球場の約 21,000 個分) 生徒数が少ない(61人)。スクールバス4台で運営し最長90分間乗車し登下校している。冬季夜間は積雪により帰宅困難となる地域性が PTA への参加に影を落としてきたが、コロナ禍以降積極的にオンラインツールを活用した委員会運営へと移行した。オンラインを導入し会議への参加率は増加中。

独自の取り組みは、PTAのOB会を活用して卒業後の生徒保護者への勉強会を開催しているとのこと。

②【奈良県の小・中・高支援学校】

校区が広大(奈良県の80%が校区！) 教職員がPTA活動をサポートしている。保護者よりPTA不要論も過去には出たが、現在は保護者全員がPTA役員という制度を導入。険しい山道は通学路の山道だけ！PTAの山は全員で登ろう！達成感を皆で味わう方式へ数年をかけ移行した。

独自の取り組みは、卒業生を囲む会「20歳を祝う会」を実施。また、学年を超えた小学部～中学部～高等部の12年次を縦割りにした保護者間の交流会をPTA主催で開催している。

③【大阪府の小・中・高支援学校】

生徒数452名 バス18台 放デイ車 80 台。支援教育のセンター校として地域の小・中学校への支援サポートも実施している。

独自の取り組みは、「PTA活動は楽しく！」がテーマ。最寄りの公共交通機関バス、バス下車後徒歩 20 分という決して恵まれた立地ではないが令和6年度の役員は全て立候補のみで内定。これだけでも驚愕ですが... 立候補者が近年多く次々年度まで役員就任待ちで渋滞中との事！

PTA 副会長